



千歳セントラルロータリークラブ

ROTARY INTERNATIONAL District 2510

RI テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

発行 千歳セントラルロータリークラブ 会長 松坂敏之 / 副会長 白田 暢 / 幹事 望月秀則 / 会報委員会 委員長 今野桂子
 〒066-8520 北海道千歳市本町 4 丁目 4-4 ホテルグランテラス千歳 TEL.0123-26-5788 FAX.0123-25-9112
 Mail. membership-office@ccrc.jp URL. https://ccrc.jp Facebook. http://www.facebook.com/chitosecentral

WELCOME 副会長 白田 暢

玉井清治 様 RI 第 2510 地区
 職業奉仕委員会委員長 (函館亀田 RC)
 北川好和 様 同地区クラブ奉仕委員会 委員長
 (札幌幌南 RC)
 松下早苗 様 同地区クラブ奉仕委員会 副委員長
 (栗山 RC)
 大坂直人 様 同地区ロータリー情報委員会 副委員長
 (由仁 RC)
 後藤一昭 様 同地区ロータリー情報委員会 委員
 (江別西 RC)
 五十嵐稔 様 同地区ロータリー情報委員会 委員
 (函館東 RC)
 宇戸啓隆 様 同地区ロータリー情報委員会 委員
 (赤平 RC)

会長あいさつ 会長 松坂敏之

今日の例会は玉井清治地区職業奉仕委員会委員長の卓話ということで千歳セントラルのメンバー以外の多くのギャラリーが参加されていると聞きました。大歓迎です。



改めまして、千歳セントラルロータリークラブの会長をしております松坂敏之です。よろしくお願ひします。

さて、RI よりウクライナの子ども達、女性への人道支援の要請がきております。人間が人間を殺しあうことは絶対あってはならないことであります。正義のため？ 自由のため？ それは自分にとって？ 私たちにとって？ 国にとって？ 主義？ 何一つ人間の命に勝るものはありません。今、私たちにできるのは人道支援と殺しあいに反対する意志をはっきり発信することだと思います。

今日、玉井清治委員長を携帯でのぞいてみました。ミスター職業奉仕として沢山の講演をされております。それとビールを持っている写真、ロータリーの源流である源流の会の幹事をされ素晴らしい投稿をされております。

例会出席状況 (2022 年 3 月 15 日)

会員数	44 名
会員出席者数	19 名
欠席者数 (内:無断欠席)	25 (9) 名
出席率	43.18 %
ゲスト・ビジター出席者数	7 名
出席者数総計	26 名

前回例会 確定出席率 (2022 年 3 月 1 日)

確定出席率 (MU 含む)	50.00 %
---------------	---------

私にとって残念なのは、ビール片手に職業奉仕の話をリアルでしたかったなと思う次第です。ウチの先代が昔、お土産に買って来たものです。男の仕事「男はなんといっても仕事をしている時が、一番素晴らしいのです。」自分の志に向かって力を注いでいるときが本当の男の生きる姿なのです。いい先代でした。今日は大変お世話になります。宜しくお願いいたします。

幹事報告 幹事 望月秀則

- 第 2510 地区第 49 回ローターアクト地区大会仮登録のご案内
 - ホストクラブ：千歳ローターアクトクラブ
 - 日時：2022 年 6 月 25 日 (土)
 - 開催方法：ハイブリッド開催 (現地/オンライン)
 - 開催場所：ベルクラシックリアン
 - 締め切り：3 月 24 日 (木)
- ウクライナへの緊急支援について
 ロータリー財団に窓口が設けられました。3 月 22 日、4 月 5 日例会において募金箱を回します
- 3/26、27 日開催地区会長エレクト研修セミナー (PETS) 及び地区財団・米山セミナー
 ※リモート開催に変更
- 長沼ロータリークラブ創立 30 周年記念式典



3 月 12 日 (土) の開催を延期

● 友好クラブ委員会連絡事項

【長泉 RC 友好クラブ締結 25 周年記念例会】

○ 日時：5 月 8 日 (日) 丸駒温泉旅館 18：30

※ 5 月 8～9 日 来訪されます

※ 5 月 10 日 (火) 移動例会「春の清掃奉仕活動」を 8 日 (日) に振替

ニコニコボックス

進行：ニコニコ箱委員会 委員長 高野 悠

本日の卓話講師、玉井委員長に対して御礼、ビールを酌み交わしたい、地区大会での裏話を楽しく拝聴などニコニコして頂きました。有難うございました(^^)



坂井治会員、松坂敏之会員、望月秀則会員

本日のニコニコ BOX 合計額	12,000 円
今年度 累計額	992,692 円

本日の例会プログラム

通常例会「卓話 わかりやすい職業奉仕」

**講師：国際ロータリー第 2510 地区
職業奉仕委員会 委員長 玉井清治 様
担当：職業奉仕委員会 委員長 坂井 治**



今日は例会へのご参加ありがとうございます。

また先ほどビジター紹介されましたように地区内各地から 6 名のメンバーがメイクアップにご参加くださいましたことをお礼申し上げます

本日は地区職業奉仕委員会委員長 玉井清治様には大変ご多忙のところを例会にご参加いただきありがとうございます。玉井委員長には「わかりやすい職業奉仕」というタイトルで卓話を頂きます。

略歴につきましてはすでに皆様にご案内の通りですが 2015 年に地区職業奉仕委員になられてから翌年 2016 年から委員長をお勤めになり今年までに 5 回の

委員長をされています。また次年度は第 10 グループ担当のガバナー補佐をされることになっています。

玉井さんとの出会いは 2016 年 - 2017 年 玉井委員長のもとで地区職業奉仕・基本理念委員会副委員長として一年間勉強させていただいたことがきっかけでした。出来の悪い弟子でしたが色々勉強させていただきましたことをこの場をお借りして感謝申し上げます。

それでは早速卓話をお願いいたします。

玉井委員長、19 時 20 分頃までのお時間でよろしくお願いたします。

卓話

**RI 第 2510 地区職業奉仕委員会
委員長 玉井 清治 様**



千歳セントラルロータークラブの皆様、こんにちは。地区職業奉仕委員長の玉井でございます。

本日は「わかりやすい職業奉仕」と題してお話しさせていただきます。まず、本題に入る前に、幾つかポイントをお話いたします。

1. クラブ自治権
2. ロータリアンは国際ロータリーの会員ではありません。
3. 公平平等
4. ロータリーでは Service = 奉仕ではありません。
5. ロータリーの奉仕は個人奉仕です。

あなたは手に美味しそうな「パン」を持っています。目に前に先ほどからその「パン」をじっと見つめている子供がおります。「パン」を与えてあげたいが、自分が空腹であっては心から差し出すことができません。この空腹を会社とし、子供を地域社会とした場合、常に満腹状態にする行動ことを職業奉仕活動だと私は思います。

ここにいらっしゃる皆様は経済界で大活躍されている素晴らしい方々ばかりです。会社では皆、親方様で采配を振っておられます。仕事に関しても誰も右に出る者はおられません。会社の業績が良いからロータークラブに在籍しているのです。しかし、永遠とそれが維持できるとは限らないものです。それを異業種の成功者が沢山いるクラブ

で自己研鑽をはかり、職場へ持ち帰り、そして地域社会へ放流する。それが職業奉仕です。

最近よく、エッセンシャルワーカーという言葉が飛び交っていますが、ローターではその職業に貴賤をつけません。大企業であろうと零細企業であろうと、親会社であろうと子会社であろうと、はたまた医師と患者の関係でもロータリアンの身分上の平等性が守られます。クラブ内における管理上の役職はあっても、ロータリアンとしての上下関係はないのです。

世に有用な職業の代表者が、毎週一回開かれる例会に集まって奉仕理念を学びます。奉仕理念の研鑽は、会員の職業上の発想の交換によって導き出されるものであり、どんなことでも相談できる前提として必要なものが親睦です。また奉仕理念の研鑽は一生続けなければならない生涯教育の場でもあることから、ローター活動には定年制はありません。例会内活動によって高められた心を持って、それぞれのコミュニティに戻り、そこで奉仕活動の実践をするのが理想的なローター・ライフです。

初期のローターはプロフィットを周りの人たちとシェアするというローターが提唱した職業奉仕の理念を実践に移すことによって、ロータリアンが自らの体質を改善して、その事業を隆盛に導き、さらに世に有用な職業を尊重し、自らの職業を通じて社会に貢献し、業界の職業倫理の高揚を求めていったことは、ロータリアンは当然のことながら、一般社会の人たちも大きな尊敬と賞賛を与えたことは明らかです。当時のローター運動は、ローター運動の中心である職業奉仕の実践によって、ロータリアンと一般社会の人々双方に大きなメリットを与えました。従って退会を考えるロータリアンはいらざるもなし、入会を希望する候補者が殺到したのです。

ローター運動の成果が職業倫理高揚につながることは、ローターの目的が端的に述べられている「ローターの目的」の主文が、「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し」という文章に始まり、さらには付帯事項の説明のなかで、「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること」と書かれていることから明らかです。従ってローターの目的は団体ではなく個人です。クラブはその個人奉仕をサポートし、実験室として提供しているのです。クラブの評価は、どんな素晴らしい奉仕活動をしたかではなく、どんな素晴らしい人を育てたかによって決まるという言葉、改めて思い起こす必要があると思います。

ローター・ライフの中で最も大切にしなければならないことは例会出席です。専門職種の代表が、毎週一回集まって、お互いの職業上の発想の交換をしながら、自らの職場や業界にとり入れなければならない、職業奉仕のノウハウを学ぶ学習の場が例会です。職業奉仕とは自らの職業に関連を持つ全ての人々に、profits を share しながら、事業を継続的に発展させていく方法ですから、例会がうまく機能していれば、会員に計り知れないメリットを与えることができるはずで、例会で語られる事業上の発想の交換は、それを本音で語ろうとすれば、事業の最高機密や致命的な弱点にも触れる必要がでてくるでしょう。従ってクラブの会員は本音で付き合いができる固い友情で結ばれていることが前提となります。どんなことでも相談でき、どんなことを相談しても、わが身の不利にはならないことが保証されるような、クラブの会員全てが固い友情で結ばれている状態のことを、ローターでは「親睦」と呼んでいるのです。親睦活動は、ゆるぎなき親睦を作り上げるための手段の一つに過ぎません。

あなたのクラブには真の親睦が存在していますか？

あなたのクラブの例会では、活発な事業上の発想の交換が行われていますか？

事業上の利益を犠牲にして参加した例会で、それを上回るメリットが得られていますか？

結論は「例会」がいちばん大切であるということではないでしょうか。人道的援助活動や募金活動にばかりに目が行って、一番大切な例会における奉仕理念の研鑽がおろそかになっているところに、ローターの魅力が薄れつつある原因があるような気がしてなりません。

ご清聴、誠にありがとうございました。



謝辞 会長 松坂敏之

玉井委員長大変有難うございました。やはり物事の原点から考えることが必要なのだと思います。玉井委員長が言われた事は本当にローターのはじめの原点、そしてこれから変わってきた変遷について詳しく話していただいて、非常に目がパツとした感じがします。私ども千歳セントラルロータークラブの今年度のスローガンは、「強く生きる未来に向けて」です。今までこのような自分勝手なスローガンは作った事は無かったのですが、この時代、各々が自分の商売を一生懸命やりながらそして楽しくローターも地域にも奉仕できるようになりたいと改めて強く生きるという事をスローガンの糧にしております。大変厳しい時代で、如何せんコロナには参っております。この Zoom の中で中々意思疎通が出来ない部分がありますが、然しながら Zoom でなければならぬまた新たな発見が出来たのかなと思います。次回にあっては思うところを話し合いたいと思います。今日は有難うございました。



—— 坂井委員長

例会は終了しましたがこのあと 30 分程度のフリータイムを設けます。例会中はおしゃべりできませんでしたので講師に何かお聞きになりたい方、また地区委員会からも数名のご参加を頂いていますのでこの機会にお話していただけます。今回は千歳セントラルのメンバーと地区内の他クラブのメンバーとの交流もできます。コロナ禍でなかなかリアルに会って話ができない今、この機会に是非交流を楽しんでいただけるように企画しました。是非お急ぎでないかたは残ってのご参加をお願いいたします。

次回例会案内

幹事 望月秀則

次回例会は、3月22日(火) 通常夜間例会「米山奨学会の現状」。担当は米山記念奨学委員会です。開会18時30分。会場はホテルグランテラス千歳。

SCHEDULE

3月	22日	通常夜間例会「米山奨学金の現状」 [担当/米山記念奨学委員会 委員長 大久保尚]
	26-27日	RI 第 2510 地区 会長エレクトセミナー (札幌) RI 第 2510 地区 地区財団・米山セミナー (札幌)
	29日	第 5 週に付き例会の開催なし (細則第 5 条第 2 節)
4月	母子の健康月間 ■地区研修・協議会 ■千歳 RC 合同例会(親睦例会)	
	5日	通常例会「クラブ協議会/次年度の活動方針」 [担当/会長エレクト 大下和志]
	12日	通常例会「未定」 [担当/友好クラブ委員会 委員長 四方信次]
	19日	通常夜間例会「千歳 RC 合同例会」 [担当/親睦活動委員会 委員長 桑島昌子]
	24日	RI 第 2510 地区 2022-23 年度地区研修・協議会 (札幌)
	26日	休会 (定款第 7 条第 1 節：同一週に祝日)
5月	青少年奉仕月間 ■長泉 RC 友好クラブ締結記念日 (1997.5.13) ■春の清掃奉仕活動 ■長沼国際交流フェスティバル ■春の交通安全運動「セーフティコール」	
	3日	休会 (定款第 7 条第 1 節：祝日)
	8-9日	長泉ロータークラブ来訪
	8日	移動親睦夜間例会「友好クラブ締結 25 周年記念例会」 [担当/友好クラブ委員会 委員長 四方信次]
	13日	長泉 RC 友好クラブ締結記念日 (1997.5.13)
	17日	通常夜間例会「未定」 [担当/SAA 委員長 笹谷俊尚]
	24日	通常例会「クラブ協議会/次年度の活動概況」 [担当/次年度理事会(進行担当/副幹事 南雲勇次)]
31日	第 5 週に付き例会の開催なし (細則第 5 条第 2 節)	